

「農福連携栽培技術基礎講座」 報告会及び閉講式を行いました

11月15日に「農福連携栽培技術基礎講座」報告会及び閉講式を開催しました。

この講座は、県内の福祉関係事業所の職員の方を対象に、主に野菜栽培に関する基礎知識と技術について学んでいただき、農福連携の取り組み推進を図ることを目的として、今年度より開講しているものです。4月から10回の講座を開講しました。

受講生7名の皆さんに、それぞれ今後実施したい農福連携活動、栽培してみたい作物の具体的な計画、講座を終えての感想等の発表をしていただきました。

「今回の講座で学んだことを障がい者の方に指導できるようにしたい」「普段の仕事で経験しない作業を体験することができて良かった」という声や「今まで農業未経験のため、加工ができる作物を作っていきたいが、今後どこからどのように始めるか課題が多い」「地域づくり、障がい者雇用、若手人材の育成等問題が山積み。健全者と障がい者共に幸せに暮らせる共生社会を創れるように頑張っていきたい」など現状に向き合い模索しながら、前に進もうとする声も多く聞かれました。

受講生の方は全員、桂川校長より修了証書を受領し、来賓、講師の方々より激励のことばをいただきました。

幅広く農業に関する講義や作業体験を通して、農業の知識や楽しさを体感いただけたと思います。今後の活動に活かしていただきたいと思います。



<発表する受講生>



<閉講式にて、桂川校長より修了証書
を受け取る受講生>